

学童保育所入退所管理システム導入事業概要

1 目的

近年、市内小学校の児童数及び共働き世帯の増加に伴い、学童保育の需要が高まり利用者が増えている。

本事業は、令和 7 年度から入退所管理システムの導入により、職員の業務効率化、保護者の利便性向上を図るものである。

2 内容

(1) 機器の導入

児童の登降所を管理するため、児童の連絡帳などに、二次元コードを貼り付け、学童内に設置された二次元コードスキャナーを介して読み取ることで、児童の入退所を正確に管理することが出来る。また、本システムの導入により、保護者が現状電話連絡や連絡帳にて行っていた欠席連絡などもアプリ上から可能となり、連絡漏れなどを防ぎ、保護者の利便性向上に資するものである。

(2) 運用開始

令和 7 年 1 0 月（予定）

(3) 導入場所

公設学童保育所 9 施設

3 スケジュール

令和 7 年 9 月 機器導入・職員操作研修

令和 7 年 1 0 月 運用開始

4 予算額

(1) 歳入

ア 子ども・子育て支援交付金（国） 1, 8 0 4 千円

イ 子ども・子育て支援交付金（都） 1, 8 0 4 千円

ウ 子ども家庭支援区市町村包括補助事業補助金 9 0 2 千円

(2) 歳出

費目	金額(千円)	説明(積算内訳等)
回線使用料	1, 2 1 5	モバイルルーターの初期費用及び通信費
入退所管理システム使用料	5 9 4	入退所管理システムの使用料(6か月分)
備品購入費	5, 4 1 4	タブレット及び二次元コードスキャナー購入費
合計	7, 2 2 3	